

[平成20年1月11日 (金)]

“1月15日から「**春期募金活動期間**」”

# 美しい森林づくりニュース 〈NO. 58〉

～ 伝えたい木の文化、残したい美しい森 ～

発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境保全班 企画調整係 山口  
Tel：03-3502-8111（内線6216）03-3501-3845（直通）Fax：03-3502-2887

ご意見、ご質問は → [https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM\\_NO=82](https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=82)  
バックナンバーは → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

12月27日(木)、「福田内閣メールマガジン」において、以下のとおり、国民対話における「美しい森林づくり」に関する若林農林水産大臣からのメッセージが配信されていますのでお届けします。

詳しくはこちら → <http://www.kantei.go.jp/jp/m-magazine/backnumber/2007/1227/1227.html>

福田内閣メールマガジン (第12号 2007/12/27-2008/01/03)

[農林水産大臣の若林正俊です。]

## ● 「美しい森林（もり）づくり」

(農林水産大臣 若林正俊)

さる12月9日、私は京都で「若林大臣と語る希望と安心の国づくり」と題する対話集会に出席してまいりました。今回は、国民一人ひとりが支える森林吸収源対策として「美しい森林（もり）づくり」をテーマに公募による参加者と意見交換を行いました。

最初に、私からスライドを使って「美しい森林（もり）づくり推進国民運動」の趣旨を説明しました。

かつて、我が国の山は、江戸時代から戦中戦後にかけて全国各地で荒廃していましたが、先人のご努力によって世界有数の緑豊かな森林に回復しました。しかし今、せっかく育った森林が手入れもされず放置されています。

このままでは水を蓄えたり、土砂崩れを防止するなどの働きが弱まるばかりか二酸化炭素の吸収量も減ってしまいます。京都議定書で約束している6%の削減目標のうち、森林による吸収で3.8%をまかなうことになっていますが、最近の報告では2.8%程度しか達成できていない状況です。

目標を達成するためには、今後6年間に330万ha（東京都の面積の15倍に相当）の間伐が必要です。この問題は、もはや森林所有者だけではなく国民的課題であり、木材を生活の中で積極的に使ったり、森林ボランティアに参加するなど、出来ることから始めていただきたいと訴えました。

会場からは、林業の振興や人材の育成が重要、バイオマスエネルギー分野との連携などに力を入れるべき、公共事業への地域材の利用拡大が大切など活発に発言いただきました。地元の方だけでなく東北や関東などから参加された方もいらっしゃったようで、森林に対する皆様の関心の高さが感じられました。

木を育てることは人を育てることに通じます。私は、緑を大切にすることも

は、人にも優しい人間に育つと思っています。緑を大切に作る心を育てていくことも、美しい森林（もり）づくり推進国民運動の目指すものです。そのような子ども達にこれからの日本を任せていきたいと思っています。

私は、「オールウェイズ・グリーン」と唱えながら、海外出張時でも胸に緑の羽根を付けており、多くの人から「それは何？」と聞かれます。そのたびに我が国の緑に対する姿勢を諸外国に伝えることが出来ます。名刺も間伐材を使用した台紙を使っています。皆さんも私と一緒に小さな取組から始めてみませんか。

## ◎ 企業による森づくり活動のご紹介・相談会を開催します！ －「企業の森づくりフェア2008」の開催－

企業の環境・CSR(企業の社会的責任)ご担当者の方々を対象に、企業による森づくりフェアを、昨年に引き続き開催します。

1月25日(金)に大阪(大阪商工会議所地下1階会議室)で、2月22日(金)に東京(農林水産省7階講堂)で、森林の機能や森づくりに関する基調講演、「企業の森づくり」の事例紹介、各都道府県などによるサポート制度の紹介や個別相談会などを行う予定としています。

ご参加の申込みは、大阪会場：1月18日(金)、東京会場：2月15日(金)までに、住所、氏名、勤務先、部署、役職、TEL、FAX、E-mail、参加会場をご記入の上、以下の連絡先までお願いします。

### (連絡先)

林野庁 研究・保全課 森林ボランティア支援室

ダイヤルイン:03-3502-8243 ファクシミリ:03-3502-2887

E-mail: volunteer@nm.maff.go.jp 又は kigyouno\_mori@nm.maff.go.jp

このフェアは、「美しい森林づくり全国推進会議」も後援しています。皆さまのご参加の心よりお待ちしております。

また、この情報については、林野庁及び社団法人国土緑化推進機構より、本日プレスリリースされています。

詳しくはこちらから → <http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/hozen/080111.html>

※ 「美しい森林づくりニュース」のメールマガジンの配信を始めています。

登録はこちらから → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/mail.html>



宮林茂幸氏(現美しい森林づくり全国推進会議事務局長)を進行役に招いてのパネルディスカッション(昨年の模様)



各都道府県などによるサポート制度の紹介や個別相談会の模様(昨年の模様)